



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2010年 11月号

NO. 125 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

●大きな夕やけです。明日もお天気ですね♪

ひろばを支えるボランティアの力

現在ひろばではさまざまな世代のボランティアが活動しています。その存在は今やなくてはならないひろばの大きな支え。育児にちょっと疲れている時や、下の子が生まれておおわらわという時に、子どもに寄り添って遊んでくれるSボラ(子連れでないボランティア)や、体を使って遊んでくれる学生ボランティアの存在は本当にありがたいものです。

また子どもとともに出来ることを見つけて活動している親子ボランティアは、当事者ならではの視点でアイデアを出しあったり、ひろばのプログラムを企画したりしています。その他にもバザーなど行事の事前準備や当日運営もボランティアの力はとても大きいのです。

また、いつもひろばを見守ってくれているご近所の目も、大きな支え。ボランティアの登録をされていなくても、温かい気持ちに包まれています。

わが子が家族以外の人にかわいがってもらっている光景を見るのは、心が癒され元気が出ます。おやこの広場はみんなのひろば。これからもたくさんの人たちの気持ちのこもった、みんなで作るひろばでありたいと思っています。

(菊名ひろば代表 早川)

今年度の港北区社会福祉大会におけるボランティア活動功労者として、びーのびーので平成13年からボランティアをされている望月 邦さんが表彰されました～！

特技のピアノと春風のような柔らかなオーラでひろばを温かく見守って下さる望月さんに、受賞の感想をお聞きしました。



望月さんと赤ちゃんの笑顔♡

Q1 ボランティアをして感じることは？

「子どもを見守るというよりは私が見守られていると感じます。びーのびーのでの活動は確かに疲れるのですが、毎回さわやかな気持ちで帰路につけます。ピアノを弾いていると、子どもやお母さん方も寄ってきてくれるので認めてもらっていると嬉しく感じます。びーのびーのがなかったら、今頃何をしているだろうかとよく考えます。」



望月さんのピアノで童謡を歌う

Q3 楽しむコツは？

「ずっと専業主婦で働いたことがなかったので、ひろばでの出来事がとても目新しく新鮮に感じられます。自分が楽しむことが一番だと思います。」

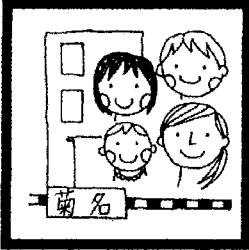
Q2 びーのびーのでのボランティアをするきっかけは？

「近所に住む姑を夫婦で10年間介護していた時に福祉関係の方に大変良くしていただいたので、なにか自分たちも役に立ちたいと思い、NALC(NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ)に登録。最初は高齢者施設に行っていましたが、びーのびーのを紹介され、月に2~3回来るようになりました。」

Q4 今回の受賞について一言♪

「とてもありがたい事です。身体が続く限りびーのびーのでの活動を続けたいと思っています。音楽はいいですよ。今後も昔からの童謡を皆さんに伝えていきたいと思っています。それと特技がないからボランティアは無理と置いていらっしゃる方に『気持ちがあれば、誰でも出来ます。躊躇せずやってみて』と伝えたいですね。」

おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景

やっと秋らしくなり、ひろばの前での三輪車やシャボン玉遊びに付き合うお母さんたちも日焼けを気にしなくてよくなってきた今日この頃ですが、ひろばの中ではそんな外遊びをしているお兄ちゃん、お姉ちゃんをひろばの中で待っている1歳前後の子たちもいます。Fちゃん(1歳1ヶ月)、Sちゃん(5カ月の二人とも女の子。それぞれ元気な3歳のお兄ちゃん、お姉ちゃん)がいます。ある日Sちゃんが横たわっていると、Fちゃんがハイハイでやってきて、Sちゃんのお腹をあやすように小さな手でトントン。「可愛いね～」と言いたげにぎゅーっと乗っかり気味。きつといつも自分がお兄ちゃんにしてもらっていることをしているのでしょう。Sちゃんも大きな瞳をもっと大きくしてうれしそう。まだ話せない二人がコミュニケーションしている瞬間を見られてラッキーと思いながら、Sちゃんに更に乗っかり気味にあやすFちゃんを「Fちゃん、それは重いよ～」とあわてるスタッフでした。(T)

ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円
1ヶ月フリーパス・・・2100円/月
1回利用料・・・300円/回
マタニティ利用料・・・200円/回
ビジター利用料・・・500円/回

※入会金は、1家族初回のみ。
のちにきょうだいが入会の場合は不要。

- ◆0～3歳の子どもが対象です。
- ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
- ◆きょうだいで同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
- ◆ひろば利用料は、びーのびーのの運営、維持費として活用させていただいています。

【開館時間】
月・水・木・金 9:30～16:00
火曜日 13:00～16:00
第3土曜日 10:00～14:00

【休館日】
第3土曜日以外の土曜日・日曜日
祝日・年末年始・特別休館日

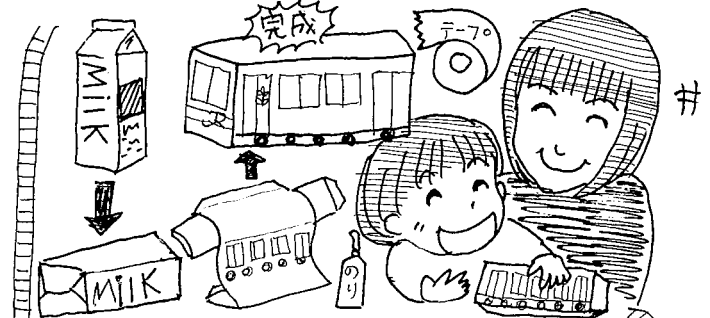
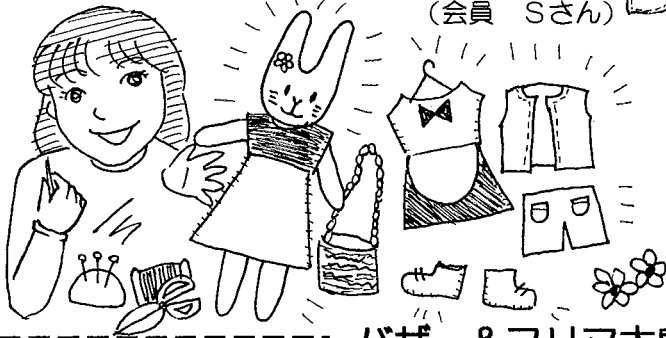
今、びーのびーのにはひろばをより良くしようと様々な動きがあります。ひとつは部活動という名前で共通の趣味を持った人たちが曜日を決めてゆるやかに集まっているいろいろなものを作っていること。先日のバザーでは手芸「はんどびーの」と鉄道「ママ鉄の会」が手作り品を販売して大好評でした～！これから外が寒くなる冬やクリスマスにむけて皆さんと一緒にゆるーくのんびりと作っていけるといいなあと思います。興味のある方は参加してみてくださいね♪

はんどびーのに関わって・・・

びーのびーのに通い始めたころは、皆さんとうちとけられるか不安でしたが、手芸を通じ話す機会が増え、今ではひろばに通える日が楽しみです。バザーに向けては、積極的に意見を出し合い、その日を一人一人が楽しみにしていて、当日来れる人も、来れない人もその製作時間を楽しんでいました。

フェルトをアップリケ以外に使ったことがなかったのですが、今回の出店作品(フェルトのウサギちゃん)はとても勉強になりました。手芸部の次回の作品(製作時間)が楽しみでなりません。

(会員 Sさん)



はこ電を作りました！

はこ電をバザー用にひろばで作りはじめたところ、「ほくも!」「わたしも!」と子どもたちが牛乳パックに広告や新聞紙を丸めて詰めてくれ、賑やかな共同作業になりました。型紙を貼ったりテープでコーティングしたり、少し面倒かなと思う作業もだんだんハマりだし、ここはもう少しの方が・・・等々こだわりが出てきたり。牛乳パックから出来ているという手作り感が、はこ電の魅力でもあるのかなと改めて思いました。

マジックテープで連結するのもオススメです。(親子ボラ K)

バザー&フリマ大盛況でした！

10月2日(土)にびーのびーのバザー&フリーマーケットは、菊名西口商店街のご協力のもと、暑いぐらいの陽気に恵まれ大盛況でした。当日は本当にたくさんの方にお越しいただきありがとうございました。

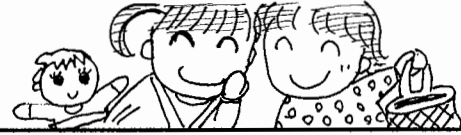
この日商店街は子どもたちの元気な呼び込みの音が聞かれ、掘り出し物がないか熱心に各お店をまわる人たちがいっぱいでした。またひろばの中では、豚汁や商店街の各店のお勧めメニューが並べられ、お買い物の途中でひと休みする家族が利用していました。おかげさまで上記の「はんどびーのうさぎ」や「はこ電」の売上を含め、45,000円ほどの収益がありました。この収益はひろば環境の向上のために購入する備品等に使用させていただきます。(次回のバザーは来年の初夏頃を予定しています)

グループ保育の風景



すっきりしない秋の空。外に出たと思うと雨が降り出しお部屋に退散……。お外が大好きな子どもたちどうするのかな～と思っていると、「ジャンプ・ジャンプ いい??」とRくん。雨の日恒例の机ジャンプ。「みてみてみて～。ゴセイレッド～って言って。」となりきりジャンプのGくん。涙、涙の春がいつのことかと思うほどかっこいいね!! お隣同士に並んで座り仲良くおままごとをする女の子たちも、お人形をおんぶして大きな鞆を持ったなりきりママたちのピクニックごっこをするいつもの4人組も、その4人を追いかけるHちゃん・Rちゃんも……

すっかり切り替えて遊んでいる姿に、大きくなったなあ～と、ただただ驚かされるばかりの雨のゆーのの1日でした。来週は公園まで遠足に行っちゃおうぞ～!(K)



11月 Calendar

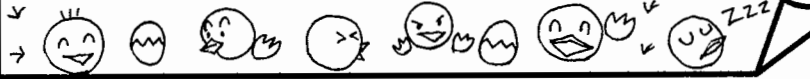
- 15日(月) 誠に勝手ながら、スタッフ研修のため閉館とさせていただきます。
- 22日(月) 13:30～ おはなし会
元気な子ども集まれ! まずは気軽に参加してね。
- 24日(水) 10:00～11:30 子育て相談日
臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。
- 24日(水) 13:30～ 親子体操
親子で体を思いきり動かしましょう。子どももママも動きやすい服装で。
参加費: 無料 予約: 不要
- 25日(木) 10:30～ ベビーマッサージ
女性鍼灸師の小林規智子先生によるオイルを使わないマッサージです。ママも赤ちゃんもゆったり気分になれますよ。
要予約: 8組 参加費: 400円

☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。
☆火曜日の閉館時間は13:00～16:00です。
☆毎月第3土曜日は10:00～14:00まで閉館します。
☆今月の助産師がいる日は、11日(木)午前、25日(木)午前です。お気軽にご相談を。(不在の場合もありますので、ご了承ください。)

月	火	水	木	金	土
1	2	3 文化の日	4	5	6
8	9 13時開館	10	11	12	13
15 スタッフ研修のため閉館	16 13時開館	17	18	19	20 10:00 14:00
22 おはなし会 13:30～	23 勤労感謝の日	24 子育て相談日 10:00～ 親子体操 13:30～	25 ベビー マッサージ 10:30～	26	27
29	30 13時開館				

一時預かり事業受託・実施のお知らせ

この度、つどいの広場事業に「ひろばでの一時預かり」が加わることになりました。以前、ひろばでの一時預かりのアンケートを実施したところ「ひろばのようないつも行く慣れた場所で、いつものスタッフに預けられるのはとても助かる」と言う多くの声を頂き、今回びーのびーのでも一時預かりを受託。実施することとなりました。私たちも初めてのことなので、利用されている会員の皆様とともに取り組んでいきたいと思っておりますので、ご意見やご感想、お問い合わせなど気軽にスタッフまでお声掛けください。なお、一時預かりのご利用はひろばに概ね5回以上お越しいただいたことがある方からとさせていただきます。予約はひろばにて。お電話での予約は受け付けておりません。(利用規約は平成23年3月末日まで有効)



YMCA ～YMCAまつり～

びーのびーのが地域でお付き合いさせていただいている横浜北YMCAでお祭りが開かれます。びーのびーのも出店しますので、是非お越しくださいね。

日時 11月3日(祝) 10時～14時
場所 横浜北YMCA (菊名駅東口徒歩3分)

的あてゲームと工作コーナー(水族館)をご用意しております!



びーのびーの活動って？

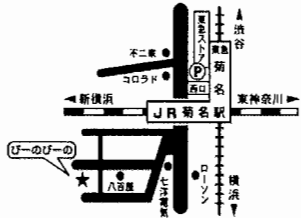
NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

拠点

親子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆横浜市社会福祉協議会「親子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。<http://www.bi-no.org/>



〒222-0021
横浜市港北区篠原北 1-2-18
TEL 045-439-7447
FAX 045-439-7448

◆開館時間◆

月・水・木・金 9:30～16:00
火曜日 13:00～16:00
第3土曜日 10:00～14:00

◆休館日◆

第3土曜日以外の土曜日
・日曜日・祝日・年末年始
・特別休館日

東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

港北区地域子育て支援拠点 どろっぶ

◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

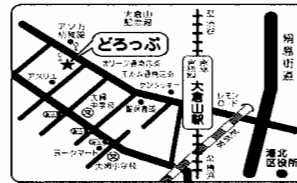
2006年3月開設。0歳～6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。<http://www.kohoku-drop.com/>

- ・ボランティア体験講座「ボラリーグ☆こうほく」
- ・「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

◆横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局

地域の中で子どもを預けたり、預かったりすることで人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援をめざす「横浜子育てサポートシステム」の港北区支部事務局として2010年7月より運営。

(月～土曜日 9:00～17:00・専用 TEL 045-547-6422)



東急東横線大倉山駅徒歩10分
またはバス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037
横浜市港北区大倉山 3-57-3
TEL 045-540-7420
FAX 045-540-7421

◆開館時間◆

火～土曜日 9:30～16:00

◆休館日◆

日曜日・月曜日・祝日・
年末年始・特別休館日

◆登録料・利用料◆ 無料

事業

◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2～3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーので火曜日の午前実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)
港北区および周辺地域の園情報を掲載

◆菊名 WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

◆ウェブサイトの編集・制作・運営

- ・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

◆わくわく子育てサポーター事業

学生ボランティアが子育て家庭を訪問し、乳幼児家庭のお手伝いに参加する活動を中心に、活動前の研修や地域学校や保護者との連携の体制づくり、学生ボランティアの活動支援作りのための場づくりを支援。

法人事務局

●NPO法人

びーのびーの事務局

正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

関連法人事務局

●NPO 法人子育てひろば

全国連絡協議会事務局

全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

編集後記

息子が幼稚園に入って1年半。徒歩通園なので毎日歩いて通っています。少し前には彼岸花が咲き並び、今はどんぐりがコロコロと…。初めは毎日二往復が大変でしたが今はとても大切な時間です。きつとかけがえのない思い出として心に残るんだろうな。(い)

びーのびーの通信

No.125

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
 <編集> 米本真貴子 白瀬宏子 今井幸子 高橋直子
 原美紀 牧谷泰子 山田弘美 戸松綾子
 <イラスト> 山田弘美 横山 朋子 牧谷 泰子

子どものための ねえキャンプいこうよ!!

自然体験プログラム

ふうき自然塾は少人数制の自然体験クラブです。海で山で田んぼで…子ども達の好奇心を育みます。

<http://hukis.com>

横浜市中央区桜木町1-1-56

クリーンセンタービル5階

TEL:045-664-9171

詳しくは…
ふうき自然塾で検索

特定非営利活動法人
ふうき自然塾

伝言板

ZUG UM ZUG

(ツク・ウム・ツク)

ZUG UM ZUG

hair design

〒222-0021 横浜市港北区篠原北 1-1-9 菊名ビル 1F

tel&fax 045-530-8331

*受付時間 10:00～20:00 *定休日 木曜日・第三水曜日